会 議 議 事 録

<table>
<tr><td>会 議 名</td><td colspan="3">令和7年度 第2回 学校関係者評価委員会</td><td>専門学校 東京工科自動車大学校品川校</td></tr>
<tr><td>開催日時</td><td colspan="4">2026 年 1 月 30 日（金） 17 時 30 分 ～ 18 時 07 分</td></tr>
<tr><td>会 場</td><td colspan="4">専門学校東京工科自動車大学校品川校 12 教室</td></tr>
<tr><td rowspan="2">参 加 者</td><td>委員
（敬称略）</td><td>3名</td><td colspan="2">（出席：3名）
木下昌明、千代田佳愛、西岡竜一郎
（欠席：3名）稲垣正義、酒井崇、田中絵里</td></tr>
<tr><td>事務局</td><td>2名</td><td colspan="2">澁谷健、戸塚真理</td></tr>
<tr><td>会 議 録

審議事項</td><td colspan="4">1．校長挨拶
開催に向けて校長の澁谷より以下の内容を踏まえ挨拶があった。
開催時期について、自己評価について、国家試験対策の状況、就職状況、が説明された。

2．委員会成立の確認
事務局より委員会メンバーの出欠確認（6名中3名出席）がなされ、本委員会の成立が承認された。

3．学校関係者評価委員および事務局メンバーの確認と議長選出
本委員会の成立を受け西岡委員が議長、千代田委員が書記として選任された。

4．議事
議案1．前回議事録の確認
事務局（澁谷）より前回議事に関して配布資料に基づき報告を行い、本議案1について各委員より承認を受けた。

議案 2．公開情報更新について
事務局（澁谷）より職業実践専門課程の公開状況について説明、各委員より承認を受けた。

議案 3．令和7年度取り組みに関する進捗状況
事務局（澁谷）より配布資料に基づき以下の実績報告がなされた。
①就職状況
・1級科は4月末時点で全員が内定し100％達成している。また、広く視野を広げていくグローバル目標を立ており、海外で活躍できる自動車関連企業への就職実績目標50％を達成した。
・整備科は1月7日に就職率100％を達成、ハーレーダビッドソン専科は12月末に100％を達成した。
・就職率100％を達成した為、それぞれの学科で国家試験対策に注力することができている。
・運転免許について、あと1人を残し取得している状況である。</td></tr>
</table>

	②資格取得 ・卒業式3月16日が終わり次週3月22日が今年度の国家資格の試験日である。 ・中野、世田谷、品川3校共通の模擬試験をおこなう等、情報共有を図りながら取り組んでいる。JAMCA(全国整備専門学校協会)の会員校であり、全国統一模試を自動車整備科は実施済、1級は2月に実施予定である。 ③在籍状況 ・昨年から現在における在籍状況の推移、退学状況等、昨年の退学率3．2%に対し、今年度は退学率2．4%である事、休学者について、その個々の状況についての説明がなされた。 ・令和7年度より自動車整備科の入学定員を50名から70名に拡大し、全体の在籍数も増加した。 ④募集状況 ・ほぼ募集の締切に近い状況である報告があった。来年度の募集に関してはほぼ定員数で着地する見込み。 ・進級生は整備科新2年86名、1級科新3年16名、1級科新4年9名、全部で208名の予測。定員240名の所208と、ほぼ定員に近い状況である。 ・留学生の進学希望が多く、現在も出身国内訳はネパール、バングラデシュ、ミャンマー出身者が多い。 ⑤その他 ・12月に就職対象の学年の保護者会、小山学園後援会スカラ生学習成果報告会、東京工科3校プロジェクトセミナー発表会等を実施した。 ・資料に基づき今後、当年度中に予定しているスケジュールについて説明がなされた。 ・自己評価報告書の確認依頼について説明がなされた。 ・学校関係者評価委員の任期についての確認があった。 以上、①～⑤に関する説明を行い、本議案3について各委員から承認を受けた。
その他	5．意見交換 ・就職試験も滞りなく進んでおり、募集人数も増えている。現場からの意見としては、人手不足もあり、素晴らしい人材を育成してほしいと考えている。開催時期がいつもと違う為、内容が少し違っていて新鮮だったという意見が寄せられた。 ・昨年は学生が少ない印象で心配していたが、学生が増えて驚いた。地域の方からも、ぜひお祭りなど地域の行事に参加していただきたいという声もあった。 ・企業研究会や就職活動についての意見が寄せられ、授業に支障のないように就職活動がおこなわれるよう企業へ依頼している状況等の説明がなされた。 ・次回の予定について。次年度は4期制になるため、開催時期が7月・11月から変更になる可能性がある事が報告された。

	以上の報告および意見交換を以て本委員会を終了した。 以上
会議風景	  